

安全衛生方針

安全で健康に働くことができる職場環境作りを推進する

スローガン

皆で取り組む**安全活動**、皆が笑顔の**安全職場**、
未来へつなぐ**安全風土**

安全衛生目標

1. 労働災害 0件
2. 健康診断 100%受診 二次検診 100%受診
3. 特定保健指導 受診率 50%以上

1.労働災害ゼロへの活動

(1)安全衛生教育の活性化による安全意識の定着

①RAとKYの両輪活動：安全環境の整備+安全意識の定着

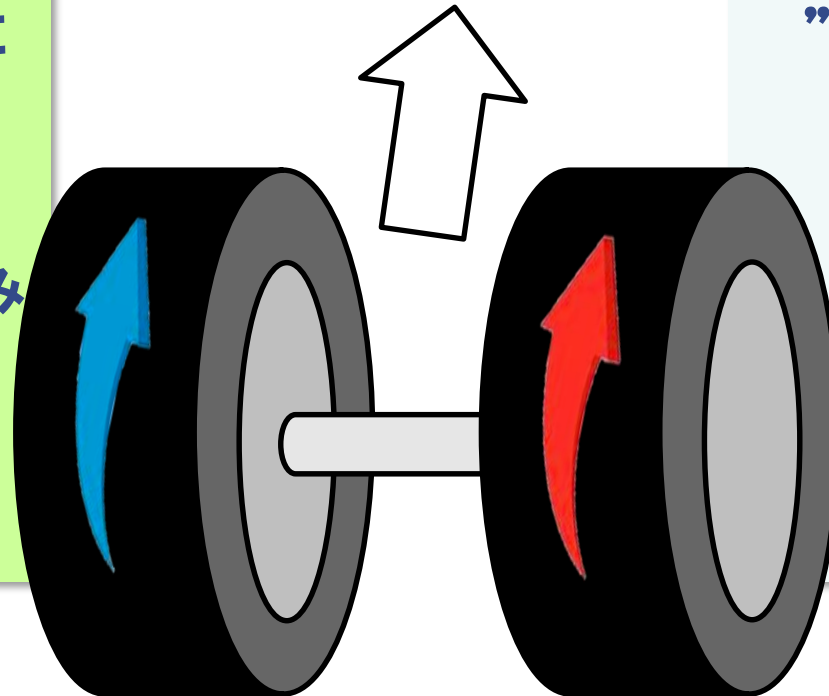
リスクアセスメント

職場のリスクを定量的に見積り、危険な設備や物質を除去したり低減したりするハード面を含めた総合的な取り組み

66期

活動**継続**

労働災害ゼロ



危険予知活動

”作業者”が日々の作業の中で危険を予測しケガを防ぐソフト面

66期

活動**推進**

計画的なリスクアセスメントの実施でハード面は整いつつあります。危険予知で安全意識を定着させ、労働災害ゼロを目指しましょう。

1.労働災害ゼロへの活動

(1)安全衛生教育の活性化による安全意識の定着

①RAとKYの両輪活動：安全環境の整備+安全意識の定着



能力向上と並行して、**安全・危険**意識を定着させていきましょう

1.労働災害ゼロへの活動

(1)安全衛生教育の活性化による安全意識の定着

①RAとKYの両輪活動：安全環境の整備+安全意識の定着

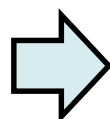
■作業前KY：実作業時の危険を予知し、ケガを防ぐ



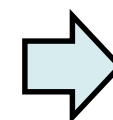
①作業前に注意すべき危険
ポイントを確認する
「～なので～して～になる」

②安全作業ポイントを確認する
「～する時は～を～して
～しよう ヨシ！」

危険予知能力、
危険感受性を高める



安全意識の定着



ケガ防止

1.労働災害ゼロへの活動

(1)安全衛生教育の活性化による安全意識の定着

①RAとKYの両輪活動：安全環境の整備+安全意識の定着

■KYT基礎4R：危険を見る目を鍛え、危険の共有と対策

継続

現場orビデオで作業を確認しながらKYT基礎4R

KYカレンダー

4月

3分以内で実施 MSKYシート

危険と見られる項目を再確認することから始めることよ3分

運転作業

リスタック B ラック

状況

安全

1. 危険予知のポイント

1) はずれはないか
2) 傾斜、こすれないか
3) 巻き込まれないか
4) 落下物はないか
5) 押さないか
6) 踏まないか
7) 接触しないか
8) その他はないか

2. 危険のポイント (1-0007-1C-09)

3. 行動目標・KY目標 (RPA20230401、-0001)

作業種/作業名称	状況	再発	確認事項	実施期間
「000401010101」	「000401010101」	「000401010101」	「000401010101」	「000401010101」
「000401010102」	「000401010102」	「000401010102」	「000401010102」	「000401010102」
「000401010103」	「000401010103」	「000401010103」	「000401010103」	「000401010103」
「000401010104」	「000401010104」	「000401010104」	「000401010104」	「000401010104」
「000401010105」	「000401010105」	「000401010105」	「000401010105」	「000401010105」
「000401010106」	「000401010106」	「000401010106」	「000401010106」	「000401010106」
「000401010107」	「000401010107」	「000401010107」	「000401010107」	「000401010107」
「000401010108」	「000401010108」	「000401010108」	「000401010108」	「000401010108」
「000401010109」	「000401010109」	「000401010109」	「000401010109」	「000401010109」
「000401010110」	「000401010110」	「000401010110」	「000401010110」	「000401010110」



- 1R 現状把握
- 2R 本質追求
- 3R 対策樹立
- 4R 目標設定

課、グループでの朝礼、MTG時にKYTを実施
危険箇所の洗い出しと、危険を予知する感度、意識を向上させる

1.労働災害ゼロへの活動

(1)安全衛生教育の活性化による安全意識の定着

①RAとKYの両輪活動:安全環境の整備+安全意識の定着

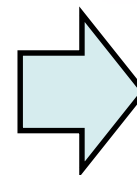
■健康KY:相互コミュニケーションを取り、社員の健康状態を把握する

睡眠、体調バッチリです！

昨日はよく眠れましたか？



朝礼、昼礼時に健康状態を聞く
聞いた内容に対して、一言コメントを言う



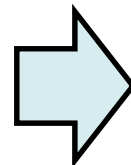
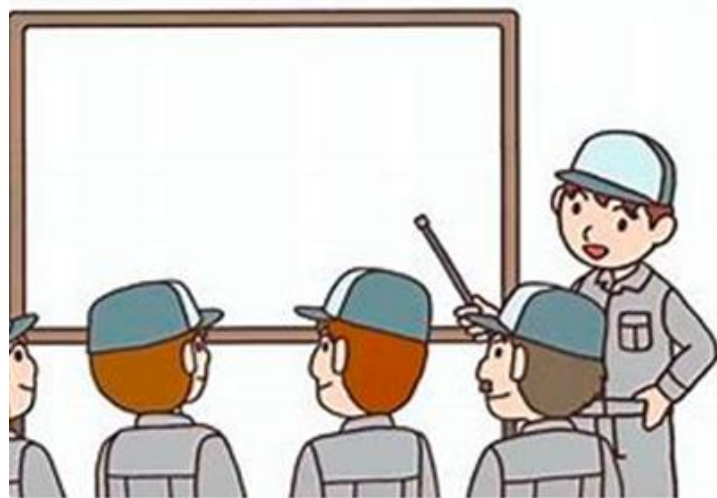
課内で健康状態把握
共有+配慮+関与する

コミュニケーション機会を増やし、報告、連絡、相談がし易い職場風土に

1.労働災害ゼロへの活動

(1)安全衛生教育の活性化による安全意識の定着

②安全衛生研修:KYT、RSTトレーナーによる研修の実施



ソウダネ!



ワイワイ

66期安全衛生研修:人事部研修計画に沿って、実施していきます。

■知識習得、能力の向上に合わせて学んでいただきたいこと。

- ・意見の言いやすいKYTの進め方。(傾聴力)
- ・全員が積極的に参画する進め方。(コミュニケーション能力)
- ・KYTを通じチームを活性化させる。(リーダーシップ)

1.労働災害ゼロへの活動

(1)安全衛生教育の活性化による安全意識の定着

③安全教育：作業未熟練者への教育と訓練

■3年未満チェックシート、運用の刷新

- ①チェックシートを用い、面談を実施。
- ②理解不足な事柄に対して再教育、アドバイスをする。
- ③理解度に応じ、何度も実施する。

※対象者：経験3年未満従業員

一緒にやってみよう！



ワカラナイ…



未来を支える大事な人材です！

時間がかかっても、確実な成長の支援をしていきましょう

教育	1週
	2週
	3週
訓練	1ヶ月
	2ヶ月
	3ヶ月
	6ヶ月
	9ヶ月
	12ヶ月
	24ヶ月
	36ヶ月

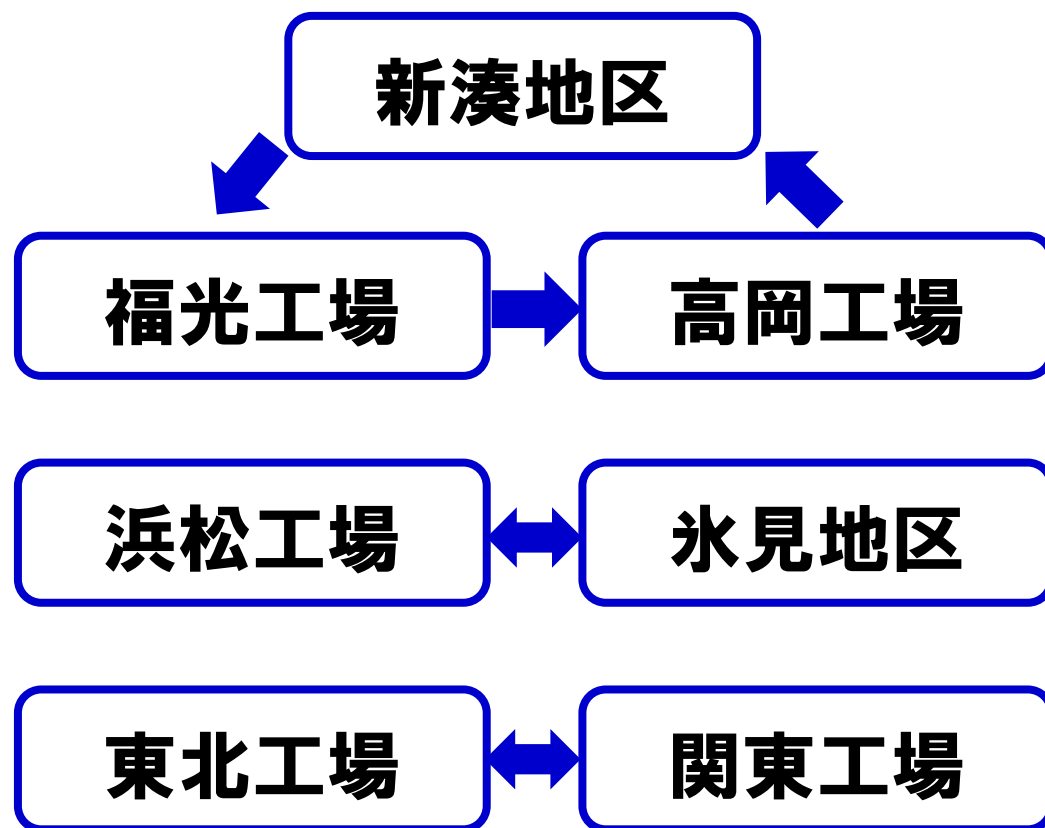
1.労働災害ゼロへの活動

(2)安全衛生委員会の充実

①安全パトロール:STOP6(重点6項目)の目線から部会巡視・相互巡視の実施

66期 相互巡視ローテーション

10月～11月実施予定



- ・ 様々な視点からの「気づき」をもとに、巡視先への助言・指導
- ・ 巡視先における良好な取り組み事例を自職場へ持ち帰り・展開

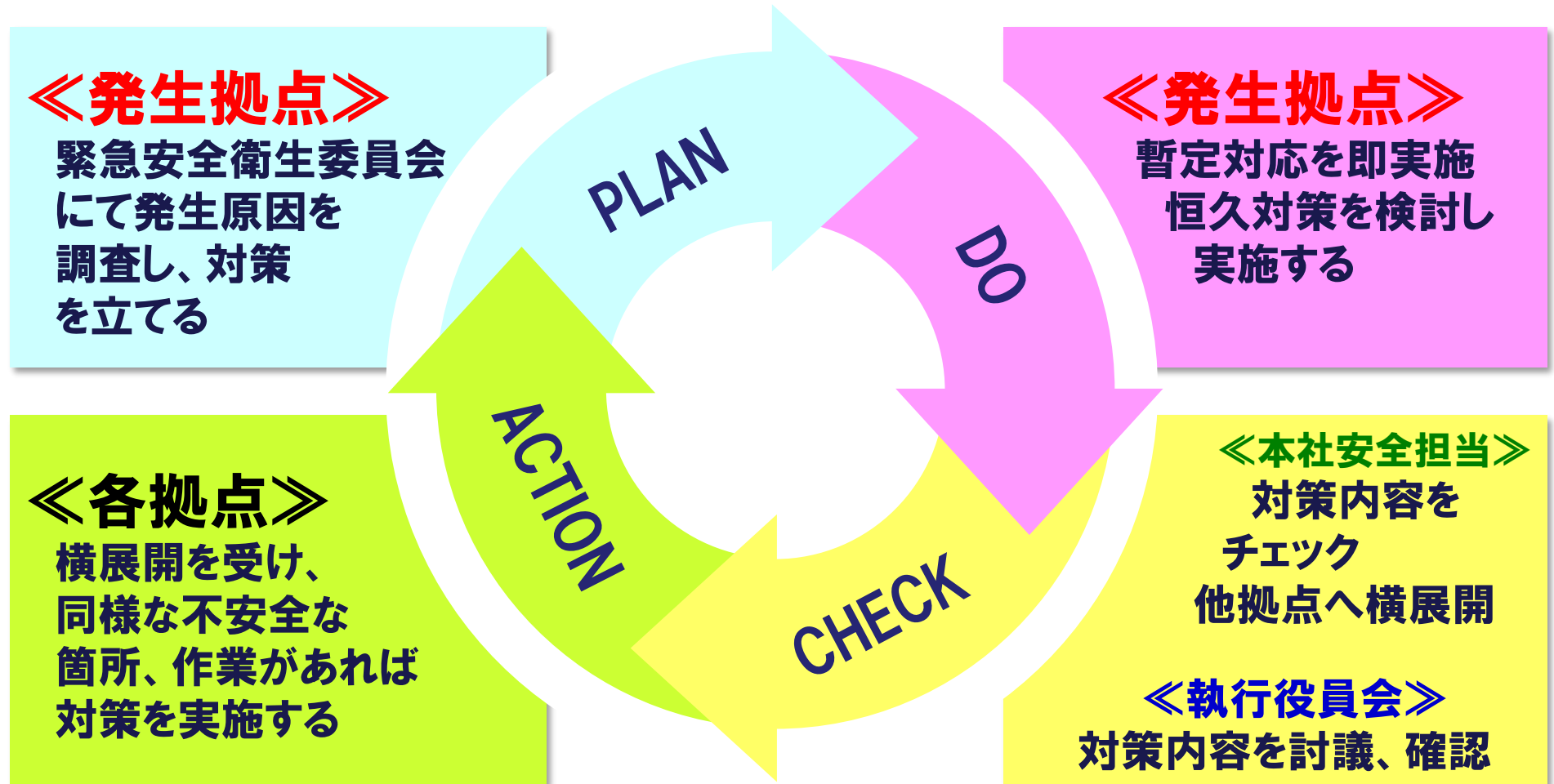
会社全体としての
安全体制の強化を図る

66期
好事例の横展開を目的に
巡視結果を全拠点で展開

1.労働災害ゼロへの活動

(2)安全衛生委員会の充実

②労災再発防止：PDCAサイクルに沿った継続的な改善



真の原因を追究、把握、認識し、対策を講じて再発させない

1.労働災害ゼロへの活動

(3)高年齢者・女性が安全に活躍できる職場作りの推進

■作業負荷軽減器機・工具の導入

●電動運搬機



●回転・昇降機能付き作業台

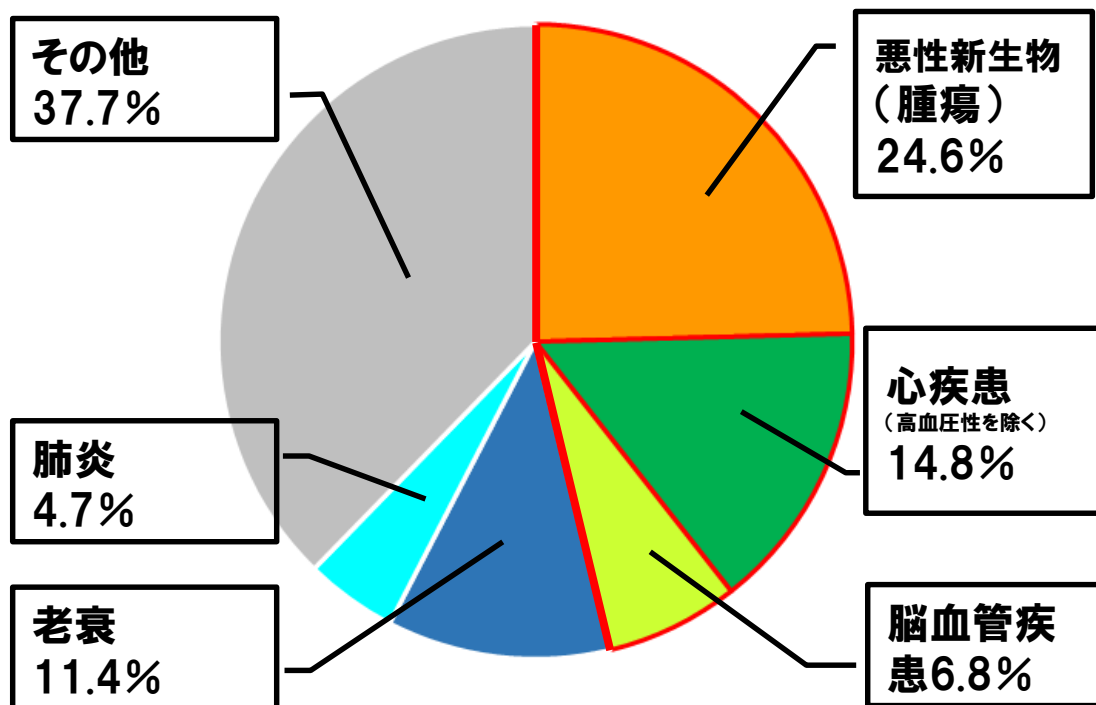


作業負荷軽減+効率アップ

2.心身の健全化による快適な職場作りへの活動

(1)二次健診・特定保健指導の早期受診の推進

死因別死亡割合(令和4年)



厚生労働省「令和4年(2022)人口動態統計月報年計(概数)」より

生活習慣病とは、偏った食生活や睡眠不足、運動不足、喫煙、ストレスなどの積み重ねが原因となって発症する、がん(悪性新生物)、心疾患(狭心症や心筋梗塞などの心臓病)、脳血管疾患(脳梗塞やクモ膜下出血などの脳の病)といった様々な病気のことを言います。

生活習慣病は、日本人の死因の半数近くを占めています。

特に、がんは30年以上連続で日本人の死因の第1位となっています。

二次健診を必ず受診しましょう！ 早期発見、早期治療！！

2.心身の健全化による快適な職場作りへの活動

(1)二次健診・特定保健指導の早期受診の推進

メタボリックシンドロームの診断基準

内臓脂肪肥満型

腹囲

男性:85cm、女性90cm以上

その他の危険因子

血圧

収縮期血圧130mmHGかつ/
または拡張期血圧85mmHG以上

血糖

空腹時血糖値110mg/dl以上

脂質

中性脂肪150mg/dl以上かつ/
またはHDLコレステロール40mg/dl未満

その他の危険因子
が**1つ**の場合
メタボリックシンドローム
予備軍

その他の危険因子
が**2つ**の場合
メタボリックシンドローム
該当者

動機付け支援

自らの健康状態を自覚し、生活習慣を振り返り、生活習慣変容のための行動目標が設定でき、すぐに実践に移り、その生活が挑戦できることを目指した支援を実施

積極的支援

「動機付け支援」に加えて、定期的・継続的な支援を行うことにより、生活習慣寛容のための行動目標の達成に向けた実践に取り組みながら、その生活習慣が継続できることを目指した支援を実施

面接による支援

3ヶ月以上の
継続的な支援

実績評価(初回面接から3ヶ月以上経過後)
設定した行動目標が達成されているか、身体状況や生活習慣に変化が見られたかについて評価

健康診断で生活習慣病のリスクが高いと判定されたら、特定保健指導を受けましょう！

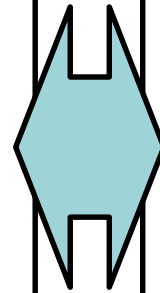
2.心身の健全化による快適な職場作りへの活動 (2)ストレスチェック結果を活用し職場環境を向上

■ストレスチェック結果の展開

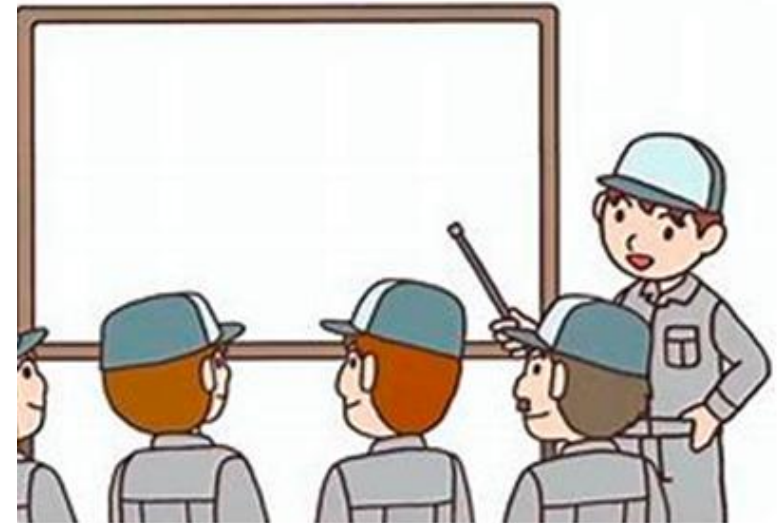
安全衛生委員会



- ・ストレスチェック結果を共有
- ・良い点、背景を確認
- ・悪い点、原因を確認
- ・改善点、改善策を協議
- ・改善進捗を確認



各部署



- ・ストレスチェック結果を共有
- ・良い点、悪い点をディスカッション
- ・改善策を共有
- ・改善実施
- ・改善進捗を安全衛生委員会へ報告

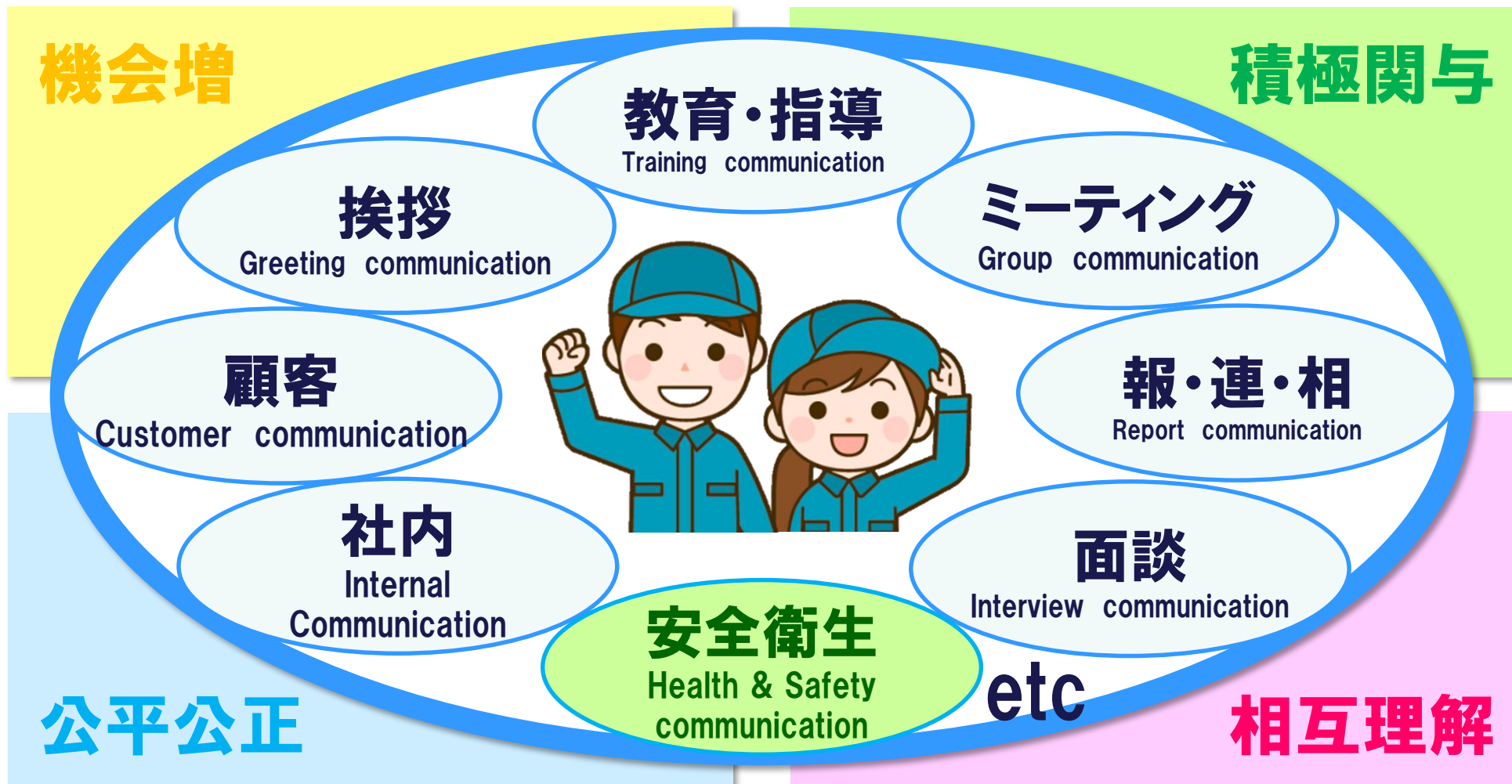
2.心身の健全化による快適な職場作りへの活動 (2)ストレスチェック結果を活用し職場環境を向上

■ワークエンゲージメント向上効果



ワークエンゲージメント向上:モチベーションUP、生産性向上

2.心身の健全化による快適な職場作りへの活動 (3)コミュニケーション機会を増やしワークエンゲージメントを向上



コミュニケーション機会を増やして、心身ともに安全な職場を作っていきましょう